

令和4年度 熊本県高等学校総合体育大会 ボクシング競技大会実施要項

- 1 大会名 熊本県高等学校総合体育大会ボクシング競技大会
兼全九州高等学校総合体育大会・全国高等学校総合体育大会予選
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援 熊本県ボクシング連盟
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟ボクシング専門部
- 5 期日
(1) 競技 令和4年6月3日(金)～6日(月)4日間
(2) 閉会式 令和4年6月6日(月)競技終了後実施
- 6 会場
(1) 競技 熊本県立総合体育館小体育室
〒860-0079 熊本市西区上熊本1丁目9-28
TEL 096-356-1233
(2) 閉会式 同上

7 競技等日程

期日	時間	項目	場所
6月3日(金)	9:00	会場設営	熊本県立総合体育館 小体育室
	11:00	検診・計量(出場選手のみ)	
	12:00	第2回監督会議 インテグリティ研修	
	13:30	審判ミーティング	
	14:00	競技開始	
6月4日(土)	9:00	検診・計量(出場選手のみ)	熊本県立総合体育館 小体育室
	10:30	審判ミーティング	
	11:00	競技開始	
6月5日(日)	9:00	検診・計量(出場選手のみ)	熊本県立総合体育館 小体育室
	10:30	審判ミーティング	
	11:00	競技開始	
6月6日(月)	9:00	検診・計量(出場選手のみ)	熊本県立総合体育館 小体育室
	10:30	審判ミーティング	
	11:00	競技開始	
	競技終了後 閉会式終了後	閉会式 会場撤収	

- 8 競技規則 (一社)日本ボクシング連盟競技規則を適用する。

- 9 階級 ピン級からミドル級までの8階級
(各学校の1階級エントリー数は2名までとする。)

- 10 競技方法 (1)個人戦とするが、学校対抗を兼ねる。
(2)3ラウンド(1ラウンド2分)
(3)トーナメント方式で行い、優勝、準優勝、3位(2名)を決定する。
3位及び4位決定戦は行わない。
(4)得点規定
ア 抽選の不戦勝を除いて、1勝毎に勝ち点1点を加点する。
イ 優勝には5点、準優勝には3点、3位には1点を加点する。

(5) 学校別順位決定法

- ア 個人の得点の合計点で決定する。
- イ 同点の場合は、優勝の数による。
- ウ ア、イが同点の場合は、準優勝の数による。

1.1 表彰 各階級1位から3位、学校対抗1位から3位を表彰する。

1.2 諸会議

会議名	日時	会場
高体連専門委員会	5月13日(金) 10:00	熊本県立熊本農業高等学校 ボクシング場横ミーティングルーム
第1回監督会議 ①スポーツエントリーチェック ②組合せ抽選	5月13日(金) 15:00	熊本県立熊本農業高等学校 ボクシング場横ミーティングルーム
第2回監督会議 インテグリティ研修	6月3日(金) 12:00	熊本県立総合体育館 会議室

1.3 参加申込

- (1) 申込書類 大会参加申込書 (各学校の1階級エントリー数は2名までとする。)
- (2) 申込方法 ア 参加申込書は、熊本県高等学校体育連盟ホームページからダウンロードし、所定の様式にて作成すること。
<熊本県高等学校体育連盟HP <http://www.kumamoto-kotairen.jp/>>
イ 参加申込書(職印押印(朱印)の正式な参加申込書)を下記の(3)の申込先へ郵便もしくは持参にて申し込むこと。

(3) 申込先

〒862-0953 熊本県熊本市中央区上京塚町5番1号
熊本県立熊本工業高等学校 山村 哲也 宛
TEL:096-383-2105 FAX:096-385-4482

(4) 申込期限

令和4年5月10日(火)必着

- 1.4 参加料
- (1) 加盟校 500円×エントリー人数
 - (2) 非加盟校 1000円×エントリー人数
 - (3) 納入方法 第1回監督会議時に支払い【5月13日(金)】

1.5 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟参加校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
- (3) 年齢は、平成15年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制過程、定時制過程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (5) 転校・転籍後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし一家転住等の止むを得ない事由による場合は、高体連会長の許可があれば、この限りではない。
- (6) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) 2022年一般社団法人 日本ボクシング連盟に登録済の者であること。
- (8) その他の事項については、全国高体連規程、九州高体連規程の参加資格に準ずる。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)に定める生徒以外で(2)~(9)の大会参加資格を満たし、かつ、県高体連が承認した生徒を「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。
 - イ 上記(3)アのただし書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする

ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3 学年までの年齢満 19 歳未満の者に限る。（同一学年の参加は同一競技、1 回限り）

1.6 引率・監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。
- (2) 監督・コーチ等は学校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険（障害・賠償責任保険等）に必ず加入することを条件となる。

1.7 個人情報の取り扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、『熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針』に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得た者として対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
 - ア、大会プログラムへ掲載する。
 - イ、競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。
 - ウ、競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。
- (2) 競技結果（記録）等の取扱い
 - ア、熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
 - イ、大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟記念誌へ掲載することがある。
 - ウ、報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

1.8 肖像権の取扱い

本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては、「公益財団法人全国高等学校体育連盟 肖像権の取扱規程」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

1.9 連絡事項

- (1) 各階級エントリー数が 17 名を超えた場合には予選会を行う。
- (2) 男子の各階級の 1・2 位は、全九州高等学校体育大会の出場権を得る。
- (3) 選手手帳による健康診断等の結果記録の記載および各種証明について

ア「初回項目」・・・競技開始時に最低 1 回は行う。

CT スキャン（または MRI）の実施済みの証明書で頭蓋内病変及び、ボクシング競技に差し支えのあるクモ膜のう胞のない証明を受け、診断結果を選手手帳に記入、または、添付すること。小学生・中学生で実施済の者は、頭蓋内病変及び、ボクシング競技に差し支えのあるクモ膜のう胞のない証明を受けてある診断結果を選手手帳に記入、または、添付すること。

イ「節目項目」・・・高校入学後、最低 1 回は行う。

胸部レントゲンと心電図の診断の結果を選手手帳に記入または添付すること。

ウ「年次項目」・・・毎年度、今大会出場までに行うこと。（当該年度の 4 月 1 日以降の受診）

血液、尿、血圧、脈拍、体温、胸腹部所見、視力、聴力、瞳孔、対光反射、腱反射の診断の結果を選手手帳に記入または添付すること。

(4) スポーツエントリーチェックについて

全ての日本連盟公認競技会においてチームの監督とコーチは、参加競技者の下記記載①～⑥を持参してスポーツエントリーチェックに参加しなければならない。なお、選手の同席は必要としないものとする。

ア 実施日 令和4年5月13日(金) 15:00～ ※第1回監督会議内で実施

イ 持参物(確認項目) ※所定の様式は全て参加申込書 Excel ファイル内に有り。

- ① 選手手帳
- ② 健康申告書【全国统一様式】
- ③ 試合出場における健康の記録【熊本県統一様式】
- ④ 令和3年度肖像権の使用許可書
- ⑤ ユニホーム(赤・青1組)
- ⑥ 実戦競技出場資格証明書(今大会から初めて実践競技に参加する1年生のみ)

【諸注意】

※①～④は出場選手全員の提出。⑤は1組のみ提出。⑥は該当者のみの提出。

(5) セカンドについて

ア セカンド資格の有取得者であること。

イ チーフセカンドは日本ボクシング連盟公認のC級セカンド資格以上を有する者であること。また、セカンドを行う者(指導者)は、県連が大会時に実施するインテグリティ研修に必ず参加しなければならない。セカンド手帳を提出し、実績の証明を受けることとする。

ウ チーフセカンドが他校のセカンドを行う場合は、その当該選手の指導者及び選手本人と十分なコミュニケーションを取り、安全面管理に十分注意をすること。

エ サブセカンドは今年度日本連盟登録者であること。

(6) 次のものを各自で必ず持参すること。

- ア 選手手帳
- イ バンテージ(日連及びAIBAの検定品)
- ウ カッププロテクター
- エ 競技用ユニホーム(赤・青に分け、ベルトラインが白であるもの)
- オ ガムシールド(マウスピース) ※赤・ピンク等の赤系の色は禁止

※競技用グローブ・ヘッドギアは高体連・熊本県ボクシング連盟で準備をする。

20 新型コロナウイルス感染対策

(1) 大会は有観客で実施する。ただし、大会前の熊本県内における新型コロナウイルス感染症の蔓延状況等を踏まえ、一般観戦の制限(人数制限や無観客の開催等)、直接運営に関わらない生徒等の制限の措置を別途定めるものとする。なお、この感染拡大防止措置の検討・決定の場を第1回専門員会とし、第1回監督会議において別途示すものとする。

(2) 以下の項目は新しい生活様式として観戦リスク等にかかわらず感染対策として実施する。

- ① 大会関係者(セカンド・サブセカンド・大会役員・補助員)は、マスクの着用を義務付ける。競技者はウォーミングアップ及び競技時を除き、必ずマスクを着用する。
- ② 各学校の顧問は、別紙健康管理カードを活用して朝の体温と体調を記入させるなど、選手の健康管理に十分留意すること。(熊本県高体連の示す感染拡大防止ガイドラインに準ずる。)
- ③ スポーツエントリーズチェック及び試合当日の検診について、特に体温が37.5℃以上の場合は再検査をせず失格とし、速やかに帰宅する。(健康申告書等の記録において、ドクター判断にて失格とする場合も有り得る)
- ④ 競技者のウォーミングアップは指定された場所で行うものとし、シャドーやミット打ち等のみとする。
- ⑤ 人と人との適切な距離を保ち、手洗いうがいを適切に行い、咳エチケットに努める。
- ⑥ セカンドは2名以内とし、それぞれ使い捨ての手袋の着用をする。
- ⑦ 競技中のインターバルは、指定された方法で行い、セカンドと競技者の距離をとること。
- ⑧ 競技終了後は、使用したヘッドギア・グローブの消毒等をグロービング役員が行う。
- ⑨ 閉会式は縮小して実施し、選手同士の間隔を十分に確保して実施する

(3) 上記(1)～(3)の感染対策を基本とするが、熊本県の示す新型コロナウイルス感染対策ガイドライン、熊本県高体連の示す感染拡大防止ガイドラインに沿って大幅な変更等を加える場合も有り得る。